

クイック スタート ガイド



Microsoft®
Expression® Media 2

Microsoft®

URL および他の参照されているインターネットの Web サイトをはじめ、このマニュアルの情報は、通知なく変更されることがあります。別途明記されている場合を除き、このマニュアルの例で使用されている、企業、組織、製品、ドメイン名、電子メール アドレス、ロゴ、人物、場所、およびイベントは架空のものです。実在する企業、組織、製品、ドメイン名、電子メール アドレス、ロゴ、人物、場所、またはイベントとの関連性を意図したものでも、暗示したものでもありません。適用されるすべての著作権法に準拠する責任はユーザーにあります。著作権法の下で保護される権利に限定されることなく、このマニュアルのいかなる部分も Microsoft Corporation の書面による明示的な許可なしに、複製、検索システムに格納または導入、あるいはいかなる形式または手段 (電子的、機械的、写真複写、レコーディングなど) によって送信することも、任意の目的に使用することもできません。

Microsoft 社では、このマニュアルで取り上げられている対象の特許、出願中の特許、商標、著作権、または他の知的所有権を保有していることがあります。Microsoft 社からの書面による使用許諾契約で明示的に示されている場合を除き、このマニュアルの提供により、それらの特許、商標、著作権、または他の知的所有権に関するライセンスを与えることはありません。

© 2008 Microsoft Corporation.

Microsoft, Expression, Silverlight、および Virtual Earth は Microsoft グループ会社の商標です。

Adobe は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標です。

Apple, Macintosh、および QuickTime は、Apple Incorporated の米国およびその他の国における登録商標です。

All photographs © 2007, Mike Tedesco, Tedesco Photography, and © 2008 Anita Oakley, Anita Oakley Photography.

概要

Microsoft® Expression® Media 2 は、デジタル メディア ファイルのカatalog作成、整理、変更、配布を行うための総合的なソリューションです。ファイルをどこに保存しても、だれと共同で作業しても、Expression Media を使用すれば、さまざまな方法でオフラインのコンピュータ上または Web でデジタル メディアを整理、検索、共有できます。

Expression Media 2 の新しい機能

- **階層キーワード** 整理パネルに表示される新しい [階層キーワード] を使用して、メディア ファイルのキーワードの階層を作成し、表示できます。たとえば、犬の写真にタグを付けるのではなく、動物、ほ乳類、さらに特定の血統を指定するキーワード階層を作成できます。キーワード検索機能によって、さまざまな方法でメディア ファイルを正確に分類できます。
- **マルチモニタ ライト テーブル** 1 つのモニタでカatalogとツールを開いているときに、別のモニタでライト テーブルを開いておくと、生産性を高めることができます。表示の切り替えを頻繁に行う必要がなくなりました。
- **Microsoft Virtual Earth™ による測位** Virtual Earth テクノロジを使用して、GPS 情報が埋め込まれている写真の撮影場所を見つけることができます。Expression Media では、バーチャルな世界地図上にその場所を表示します。
- **並べ替えの向上** 各パネルには、注釈フィールドにキーワードの和集合または積集合を使用してイメージを並べ替えできるオプションが付いた新しいメニューが追加されました。

新しい機能の完全な一覧については、[ヘルプ] メニューにある Expression Media ヘルプの「新しい機能」トピックを参照してください。

正誤情報

ここでは本パッケージ、および付属マニュアル「お使いになる前に」の正誤情報を説明します。お詫びのうえ、訂正させていただきます。

- **パッケージの裏面「パッケージ内容」**

誤：Office 2008 お使いになる前に、DVD-ROM 1 枚、CD-ROM 1 枚、マイクロソフト製品購入証明クーポン

正：Office 2008 お使いになる前に、**DVD-ROM 2 枚**、マイクロソフト製品購入証明クーポン

- **マニュアル「お使いになる前に」の 2 ページ「パッケージ内容の確認」**

誤：Special Media Edition の場合は、この他に Expression Media の CD-ROM 1枚とマニュアルが含まれます。

正：Special Media Edition の場合は、この他に Expression Media の **DVD-ROM 1枚**とマニュアルが含まれます。

目次

はじめに	1
Expression Media 2 について	4
クイック スタート: 基本事項	9
クイック スタート: 新しい機能	24
付録	29

はじめに

Expression Media 2 は Microsoft Expression Media 2 DVD からインストールできます。このセクションの情報は、インストールを始める助けになります。

このセクションの内容は次のとおりです。

- 開始する前に
- インストールの手順

開始する前に

システム要件 パッケージの記載に目を通し、お使いのコンピュータが最低システム要件を満たしていることを確認してください。

プロダクト キー ディスク ケースの 25 文字のプロダクト キーを確認してください。入力を求められたときはこのキーを入力します。

インターネット接続 Expression Media の追加コンポーネントをインストールする場合、または詳細な情報を入手する場合は、インターネットに接続する必要があります。

インストールの手順

1. Expression Media DVD をお使いのコンピュータの光学式ドライブに挿入します。
2. .dmg ファイルをダブルクリックします。
3. 画面の指示に従って、Expression Media をインストールします。

インストールに関するトラブルシューティング

Expression Media のインストール中に問題が発生する場合は、Microsoft Expression サイト (<http://www.microsoft.com/japan/products/expression>) または Microsoft サポートサイト (<http://support.microsoft.com>) にアクセスして、詳細な情報または支援を得てください。

Expression Media 2 について

Expression Media 2 は、機能的なワークスペースを備えており、デジタル メディアを正しく識別、整理、操作するために必要なツールと表示を提供します。

このセクションの内容は次のとおりです。

- Expression Media 2 の対象ユーザー
- Expression Media によるファイル操作
- 主要なインターフェイス

Expression Media 2 の対象ユーザー

Expression Media 2 は、デジタル メディア ファイル、フォント、Adobe® PDF、ドキュメントなど、さまざまなデジタル コンテンツを扱うすべての人にソリューションを提供します。デジタル ファイルの変更、再構成、共有、アーカイブを行うだけでなく、よく整理された高品質の注釈付きのデジタル ファイル カタログを作成したいと思っているユーザーにとって、Expression Media は役に立ちます。

Expression Media によるファイル操作

Expression Media では、カタログを使用してメディア ファイルを整理します。Expression Media カタログは独自仕様のファイルで、ファイルのサムネイル イメージがファイル名、ファイルの場所、メタデータ情報と共に表示されます。実際はカタログには元のファイルは格納されません。パス、サムネイル、注釈など元のファイルに関する情報のみが格納されます。カタログにはサムネイル イメージなどのファイル情報が格納されているので、いつでもカタログを開いてメディア ファイルを表示したり、並べ替えたりできます。元のメディア ファイルが使用できない場合でも同様に操作できます。

主要なインターフェイス

カタログを作成すると、Expression Media のカスタマイズ可能な表示領域に、カタログ内のインポートしたファイル、対応するメタデータ、フォルダ階層が表示されます。このインターフェイスでは、ビデオの再生、ファイルの整理と名前変更も行えます。また、特定のファイルを選択して、変更したり、各種形式でエクスポートすることができます。

ライト テーブルやスライドショーなど、その他のワークスペース要素の使用方法については、次のセクション「クイック スタート: 基本事項」を参照してください。

1 ツール バー

このツール バーのボタンから、スライドショーモード、イメージエディタなど、さまざまな表示モードやエクスポートモードを選択できます。

2 表示

3 つの方法から 1 つを選択して、カタログでメディア ファイルを表示します。

3 注釈パネル

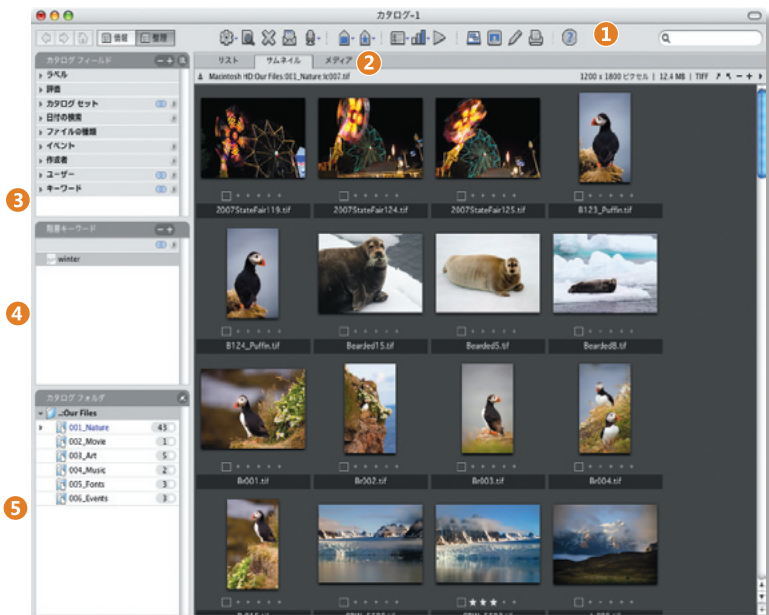
このパネルで、ファイルのメタデータを表示および追加します。情報パネルと整理パネルの両方にメタデータが格納されています。情報パネルを使用して、各ファイルに関する露出情報やソース情報などのメタデータを表示、追加し、整理パネルを使用して、指定のメタデータの条件またはその他の条件に基づいてファイルを並べ替えます。

4 階層キーワードの一覧

各ファイルを識別するためにさまざまな階層を使用してキーワードを作成します。

5 カタログ フォルダ パネル

すべてのカタログ ファイルの場所を管理し、すばやく並べ替えて表示したり、モニタリング対象のフォルダからインポートできます。



クイック スタート: 基本事項

Expression Media を初めてお使いの場合は、以下のチュートリアルで基本的なワークフローの概要を学習できます。

このセクションの内容は次のとおりです。

- ファイルをインポートして、カタログを作成する
- ファイルのメタデータを表示する
- メディアを整理する
- メディアをライト テーブルで表示する
- イメージを編集する
- スライド ショーを作成する
- イメージを HTML ギャラリーとしてエクスポートする

ファイルをインポートして、カタログを作成する

Expression Media 2 をインストールした後で、整理するメディアを追加したカタログを作成する必要があります。

1. Expression Media を起動します。
2. 初めてプログラムを開く場合は、カタログの作成方法を選択するように指示されることがあります。指示された場合、[選択したフォルダからのインポート] をクリックします。指示されなかった場合、[ファイル] メニューの [項目のインポート] をポイントし、[ファイル/フォルダから] をクリックします。または、初期ダイアログ ボックスを閉じて、デジタル メディアを直接カタログ ウィンドウにドラッグします。
3. イメージを保存している場所を参照し、イメージが入っているフォルダ (または個々のファイル) を選択し、[インポート] をクリックします。
4. すべてのイメージを表示する場合は、[サムネイル] タブをクリックします。

追加情報

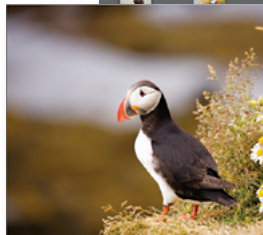
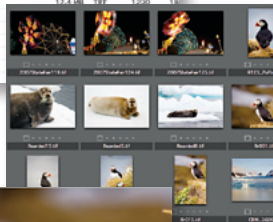
種類別にファイルを保存したり作成者別にイメージを保存するなど、ファイルの整理に役立つ方法で、複数のカタログを作成できます。複数のカタログを作成するには、手順 2 ～ 4 を繰り返します。



[項目のインポート] コマンド

このコマンドを使用して、カタログに追加します。インターネットを含め、さまざまなファイルソースからインポートできます。

2007StateFair119.tif	12.4 MB	TIFF	1800	12
2007StateFair124.tif	12.4 MB	TIFF	1800	12
2007StateFair125.tif	12.4 MB	TIFF	1800	12
8123_Juffins.tif	12.4 MB	TIFF	1200	18
8124_Juffins.tif	12.4 MB	TIFF	1200	18
Beardsted1.tif	12.4 MB	TIFF	1800	12
Beardsted5.tif	12.4 MB	TIFF	1800	12
Beardsted8.tif	36 MB	TIFF	3072	20
Br001.tif	12.4 MB	TIFF	1800	12
Br002.tif	12.4 MB	TIFF	1200	18
Br003.tif	12.4 MB	TIFF	1200	18
Br004.tif	12.4 MB	TIFF	1200	18
Br015.tif	12.4 MB	TIFF	1200	18
CRW_5186.tif				
CRW_5182.tif				
K005.tif				
K006.tif				



表示

カタログを作成したら、リスト表示(上)、サムネイル表示(中)、メディア表示(下)のいずれかでメディアファイルを表示できます。

ファイルのメタデータを表示する

情報 パネルを使用して、1 つのイメージに埋め込まれている EXIF メタデータと IPTC 標準の注釈を表示できます。このパネルからファイルにメタデータを追加することもできます。

1. カタログで [サムネール] タブをクリックし、サムネール表示に切り替えます。
2. サムネール表示で、ファイルを選択します。
3. [情報] ボタンをクリックします。[メディア情報] セクションで、[ファイルの種類]、[寸法]、[解像度] など、ファイルの埋め込みデータを確認します。[メディア情報] セクションのほとんどの情報は変更できません。
4. 別のファイルをクリックして他のデータを表示します。データを表示するために複数のファイルをクリックすることはできません。情報パネルは、一度に 1 つのファイルのメタデータを表示するように設計されています。
5. [コメント] セクションでメタデータを追加できます。[コメント] セクションのキーワードフィールドにスクロールして、キーワード名の隣のボックスをダブルクリックします。
6. ボックスにキーワードを入力します。

注: メディア ファイルに追加したすべてのキーワードは、現在のカタログでのみそのファイルに関連付けられます。キーワードをイメージに埋め込む場合は、[コメントの同期] コマンドを使う必要があります。詳細については、Expression Media ヘルプを参照してください。



情報パネル

このパネルを使用して、メディアファイルに関連付けられているメタデータを表示します。メタデータフィールドとキーワードを追加することも可能です。上の例では“世界旅行”という注釈が付いています。

注釈付きイメージ

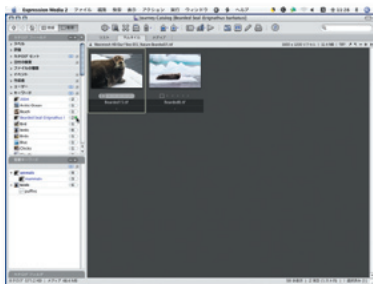
デジタルカメラで撮影したほとんどのイメージには、EXIF メタデータが埋め込まれていますが、任意の数の注釈をイメージに追加して、その注釈が表示されるように設定できます。



メディアを整理する

Expression Media では、指定の条件を使用してメディアを整理できます。

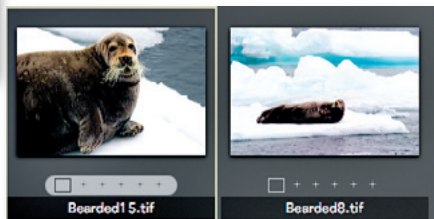
1. カタログで [サムネイル] タブをクリックし、サムネイル表示に切り替えます。
2. サムネイル表示で、分類するファイルのグループを選択し、そのグループをキーワードにドラッグします。
3. 整理パネルが表示されていない場合は、[整理] ボタンをクリックします。
4. [カタログ フィールド] セクションで、[キーワード] カタログ フィールドにスクロールし、そのフィールドを展開します。
5. キーワードのメニューで [キーワードを追加] をクリックします。
6. [キーワードを追加] ダイアログ ボックスで [条件] ボックスにキーワードを入力し、[選択した項目に条件を適用] を選択して [OK] をクリックします。
7. これで、指定した条件が選択したイメージに割り当てられました。この条件に基づいてイメージを並べ替えるには、キーワードの隣の白い丸をクリックします。サムネイル表示には、そのキーワードが指定されたファイルだけが表示されます。イメージを表示からキーワードにドラッグして、そのイメージにキーワードを割り当てることもできます。



注釈フィールド

Expression Media では、業界標準の注釈フィールドを使用しており、カスタム フィールドを作成することもできます。

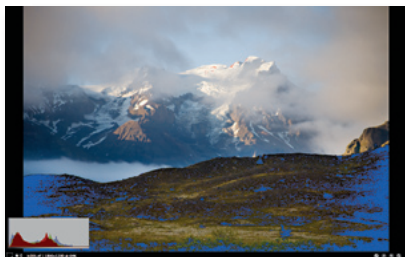
サムネイル表示で並べ替えられたファイル
注釈の条件をクリックすると、その注釈に基づいてファイルが並べ替えられます。複数の条件を使用して並べ替えることができます。



メディアをライト テーブルで表示する

ライト テーブルでは、全画面表示でイメージを分離するか、大きいグリッドにイメージを表示することによって、理想的な表示環境を得ることができます。また、各イメージの露出の過不足について評価し、イメージのカラー レベルを確認できます。複数のモニタで作業している場合は、**ライト テーブル**の表示を 1 つのモニタにドラッグし、すばやくアクセスできるように別のモニタにカタログ イメージを表示したままにすることができます。

1. サムネイル表示で、最大 6 個のイメージを選択します (ライト テーブルには、最大 6 個のイメージを表示できます)。
2. [表示] メニューの [ライト テーブル] をクリックします。
3. 情報画面のショートカットに関する情報を確認し、Enter キーを押して画面を終了します。イメージが全画面で表示されていない場合は、F11 キーを押します (ライト テーブルでの操作に使用するキーボード ショートカットの詳細については、「付録」セクションを参照してください)。
4. H キーを押して [ヒストグラム] を表示します。これには、イメージの赤、緑、青のレベルが表示されます。
5. W キーを押して、露出の警告を表示します。イメージの露出過度または露出不足の場所がそれぞれ赤と青で表示されます。
6. イメージを右クリックするか、Ctrl キーを押しながらイメージをクリックし、ショートカットメニューの [パネル] をポイントして数字を選択します。これは、ライト テーブルに一度に表示できるイメージの数です。
7. 終了したら、Esc キーを押します。

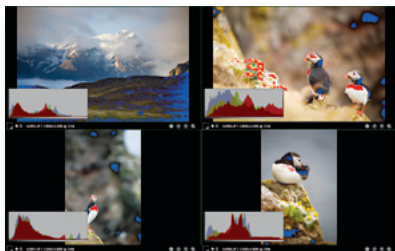


全画面表示

ライトテーブルの全画面表示では、イメージをはっきりと、最大表示します。このイメージでは、露出不足の場所が青で示され、[ヒストグラム]にはイメージの赤、緑、青の量が表示されます。

複数のパネルの表示

一度に複数のイメージを表示することを選択した場合は、各パネルに露出の警告と[ヒストグラム]が表示されます。パネルをカタログ内の別のイメージに簡単に置き換えることができます。



イメージを編集する

Expression Media では、**イメージ エディタ**を使用して複数の方法で写真を調整できます。トリミング、明るさとコントラストの調整などの基本的な調整だけでなく、ダブルトーンの作成や色調反転など、よりアーティスティックな調整も行えます。

1. カタログで [サムネイル] タブをクリックし、サムネイル表示に切り替えます。
2. サムネイル表示で、編集するファイルを選択します。
3. [ウィンドウ] メニューの [イメージ エディタ] をクリックします。
4. [イメージ エディタ] ダイアログ ボックスで、[ダブルトーンに変換] をクリックします。
5. ダブルトーン イメージ用に新しい色を選択し、色の明るさとコントラストを調整します。[プレビュー] をクリックして、メディア表示で変更内容を確認します。
6. 終了したら、[OK] をクリックします。必要に応じてその他の効果を適用するか、**イメージ エディタ**を終了します。

追加情報

各バージョンの編集内容を保存できるので、後で前のイメージの状態を取得できます。詳細については、Expression Media ヘルプを参照してください。

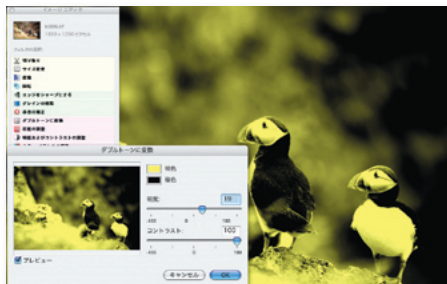


イメージ エディタ

高品質な多数のオプションから選択して、イメージを改良または修復できます。

効果の作成

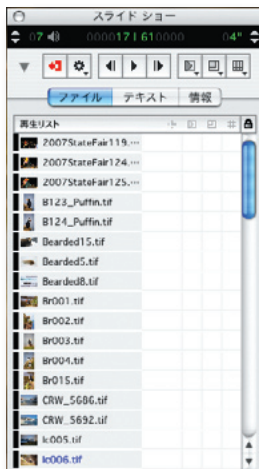
オプションを使用して効果ウィンドウで効果を調整します。パラメータを調整するときに同時にメディア表示でイメージをプレビューできます。



スライドショーを作成する

Expression Media の**スライドショー**機能を使用して、イメージやサウンドファイル、ビデオファイルなどを段階的に表示できます。

1. [作成] メニューの [スライドショーの実行] をクリックします。
2. 直後にスライドショーが始まります。始まらない場合は、[スライドショー] コントローラの [実行/一時停止] ボタンをクリックします。[スライドショー] コントローラが表示されていない場合は、Enter キーを押します。
3. スライドショーの実行中に、イメージの切り替え方法を変更できます。変更するには、[切り替えの設定] メニューで新しい切り替えをクリックします。それ以降、各イメージで選択した切り替えが使用されます。
4. 終了したら、Esc キーを押します。



スライドショーの再生

Expression Media 以外でスライドショーを表示する場合は、スライドショーをビデオとしてエクスポートできます。



「スライドショー」コントローラ

スライドショーで表示されるファイルが一覧表示され、全体または特定のファイルの再生パラメータを完全に制御できます。

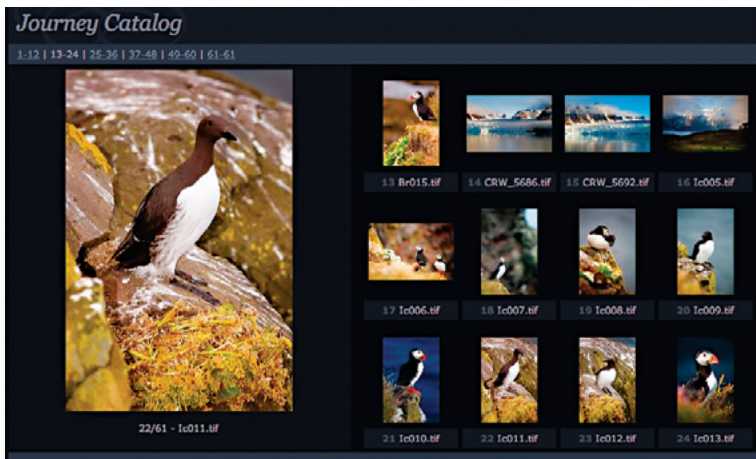
イメージを HTML ギャラリーとしてエクスポートする

カタログのギャラリーを簡単に作成して、Web サイトに投稿できます。

1. [作成] メニューの [HTML ギャラリー] をクリックします。
2. [テーマ] メニューで外観を選択します。テーマのプレビューがメニューの下に表示されます。
3. テーマが決まったら、[作成] をクリックします。
4. ファイルの場所を選択して、[OK] をクリックします。
5. Expression Media によってギャラリーが作成されたら、既定のブラウザにそのギャラリーがプレビュー表示されます。セキュリティで保護された FTP アプリケーションを使用して、ギャラリーのファイルを Web サイトにアップロードできます。

追加情報

Silverlight™ テンプレートを使用してギャラリーを保存することもできます。



HTML ギャラリー

Expression Media では、サムネイルで構成されるギャラリーのホームページの作成に必要なすべてのコードを作成します。イメージを開くには任意のサムネイルをクリックします。ギャラリー内を移動するにはリンクを使用します。

クイック スタート: 新しい機能

Expression Media には、全体のパフォーマンスを向上し、ファイルの並べ替え機能と共有機能を強化する新機能が導入されました。ここでは、一部の新機能について説明します。

このセクションの内容は次のとおりです。

- 階層キーワードを作成する
- GPS 座標を使用して地図上でイメージの場所を見つける

階層キーワードを作成する

整理パネルの [階層キーワード] セクションで、既存のキーワードの複数レベルの階層を作成したり、後で階層に配置するために新しいキーワードを追加したりできます。イメージにキーワードを割り当てるために、カタログからそのキーワードにイメージをドラッグできます。

キーワード階層は、メディア ファイルの詳細な分類と整理に役立ちます。キーワード階層によって、イメージを格納するための綿密なカテゴリを作成できます。

1 階層を作成する

条件に基づいてイメージを分類します。[階層キーワード] ダイアログ ボックスでキーワードを入力し、そのキーワードを最上位レベルのキーワードとして、またはこの例のように下位レベルのキーワードとして割り当てます。

2 キーワード別に並べ替える

下位レベルのキーワードを作成し、イメージとそのキーワードを関連付けたら、イメージ数の隣の丸をクリックできるようになります。選択した下位カテゴリのイメージだけが表示されます。



GPS 座標を使用して地図上でイメージの場所を見つける

インターネットに接続されている場合、Expression Media では Virtual Earth と写真の GPS 情報を組み合わせて、世界地図上に撮影した写真の場所を示します。

1 GPS 情報を確認する

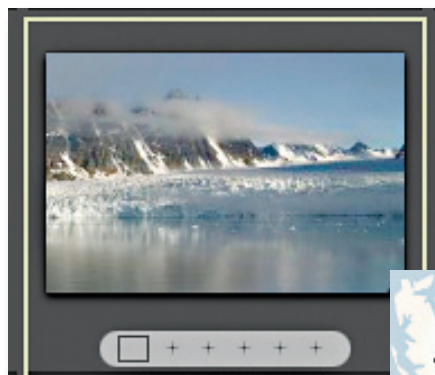
情報パネルの [緯度] フィールドと [経度] フィールドに座標が表示されている場合、そのイメージには GPS 情報が埋め込まれています。

2 イメージの場所を示す

[ウィンドウ] メニューの [Virtual Earth] をクリックします。カタログ表示で、イメージをクリックします。Expression Media は、GPS 座標を読み取り、その座標に対応する場所を地図上に画鋲アイコンで示します。

国	-
ISO 国コード	-
緯度	N 078° 47' 21.01"
経度	E 016° 03' 43.24"

1



2



付録

Expression Media の機能の詳細と特定の作業の実行方法については、ヘルプを参照してください。[ヘルプ] メニューの [Expression Media ヘルプ] をクリックするか、F1 キーを押すと、ヘルプにアクセスできます。

このセクションの内容は次のとおりです。

- キーボード ショートカット
- 参考資料およびコミュニティ リソース

Expression Media 2 のキーボードショートカット

表示オプションを表示または非表示	⌘ + J
一般設定	⌘ + コンマ (,)
メディア レンダリング設定	⌘ + Shift + コンマ (,)
ボキャブラリ エディタ	Option + ⌘ + コンマ (,)
星評価を割り当て	Ctrl + 0 ～ 5
色のラベルを割り当て	1 ～ 9、削除する場合は 0 (ゼロ) を押す
項目を再構築	⌘ + B
注釈を同期	Option + ⌘ + B
注釈をクリア	Shift + ⌘ + B

ライト テーブルでの Expression Media 2 キーボード ショートカット

ライト テーブルを起動	⌘ + スラッシュ (/)
アクティブ セルを表示されるカタログ項目の先頭または末尾に移動	Home または End
ライト テーブルにパネルを追加または削除	Ctrl + 等号 (=) または Ctrl + マイナス記号 (-)
パネル イメージの前のグループまたは次のグループに移動	矢印キー、または PageUp と PageDown

スライド ショーでの Expression Media 2 キーボード ショートカット

スライド ショーを起動	⌘ + R
スライド ショーを開始または停止	Space
一時停止中に次のビデオ フレームに移動	Ctrl + 右方向キー または下方向キー
一時停止中に前のビデオ フレームに移動	Ctrl + 左方向キー または上方向キー

参考資料およびコミュニティ リソース

Expression Media ヘルプ以外に、次のような参考資料やコンテンツを利用できます。

- **Expression コミュニティ Web サイト** (トレーニング、チュートリアル、ビデオ、および Web キャスト)
<http://www.microsoft.com/japan/products/expression/default.mspx>
- **Expression Media ディスカッション フォーラム** (英語)
<http://forums.expression.microsoft.com>
- **Expression Media ソリューション センター**
<http://support.microsoft.com/ph/12600>

www.microsoft.com/expression/macoffice

Microsoft